

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名 東洋合成工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4970 URL <http://www.toyogosei.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 有仁
 問合せ先責任者(役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 金子 順一 (TEL) 03-6891-4970
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	3,568	1.0	△122	—	△90	—	△98	—
25年3月期第1四半期	3,532	△2.0	152	△42.4	81	△62.1	70	△52.8

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △95百万円(—%) 25年3月期第1四半期 53百万円(△63.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△12.43	—
25年3月期第1四半期	8.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	30,225	6,450	21.3
25年3月期	29,768	6,570	22.1

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 6,450百万円 25年3月期 6,570百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,500	9.5	△50	—	△50	—	100	—	12.60
通期	16,000	13.1	△200	—	△100	—	30	△30.7	3.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	8,143,390株	25年3月期	8,143,390株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	205,967株	25年3月期	205,967株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	7,937,423株	25年3月期1Q	7,947,435株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(3か月)の世界経済は、リーマン危機以降、世界経済を支えてきた中国景気の鈍化に加え、新興国の高成長にも翳りが見え、また、欧州経済も停滞が続きました。一方、米国では、住宅市況・雇用市場の改善により経済が回復局面に入りましたが、景気回復を下支えしてきた金融の量的緩和の縮小観測が株式市場を中心に世界の金融市場に大きな変動もたらし、今後の金融政策について不安を残す展開となりました。

日本経済は、アベノミクスにより極端な円高が是正され、デフレ脱却への明るい兆しが見えつつありましたが、アベノミクスを受けた日銀の異次元の金融緩和の効果を市場が消化しきれず、一時的に大きく変動し、効果に一抹の疑問を投げかける展開となりました。

円安により輸出条件が改善する一方、輸入材料や電気料金の値上げなど、日本の製造業に新たな課題も浮上するなか、期待先行のアベノミクスが、持続的成長の実現に結びつくか試される状況にあります。

このような状況のなか、当社グループはお客様との関係強化に努め、お客様のニーズに応えるべく新製品の開発や既存製品の拡販に取り組んだ結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,568,808千円(前年同期比+35,809千円、+1.01%)となりました。

損益面では、円安による増収効果はあったものの、新工場稼動に伴う償却負担や本格稼動に至るまでの原価上昇等、固定費の増加により、営業損失は△122,003千円(前年同期比△274,479千円)、経常損失は△90,958千円(前年同期比△172,931千円)、四半期純損失は△98,657千円(前年同期比△168,917千円)となりました。

【感光性材料事業】

半導体向け感光性材料においては、スマートフォンやタブレット端末など高精細な表示性能が要求される電子機器の拡大が更に進み、高価格品を中心に需要が伸長しました。液晶用途向け感光性材料は、液晶テレビや液晶ディスプレイなどの価格下落などにより、低調に推移しました。また、電解液・イオン液体においては、車載用途向け電解液の需要が伸長しており、継続して需要開拓を進めております。

以上の結果、同事業の売上高は1,961,504千円(前年同期比+113,408千円、+6.14%)となりました。

【化成品事業】

香料材料部門は、アベノミクスにより円安の追い風を受けましたが、マーケットにおける価格競争は依然として厳しく、減収減益となりました。また、グリーンケミカル部門は、高付加価値品と溶剤リサイクルを中心に引続き市場開拓を進めていますが、国内半導体市場の低迷の影響を受け、減収減益となりました。一方、ロジスティック部門は、お客様満足度の維持・向上に努めた結果、タンク契約率を高水準に維持し、高い利益率を確保しております。

以上の結果、同事業の売上高は1,607,304千円(前年同期比△77,598千円、△4.61%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は30,225,088千円となり、前連結会計年度末に比べて457,015千円の増加となりました。

流動資産は10,263,119千円で、前連結会計年度末に比べて438,385千円の増加となりました。これは主に受取手形及び売掛金356,319千円の増加によるものであります。

固定資産は19,961,968千円で、前連結会計年度末に比べて18,629千円の増加となりました。これは主に建物及び構築物1,354,885千円と機械装置及び運搬具396,771千円の増加及び有形固定資産その他に含まれております建設仮勘定1,865,167千円の減少によるものであります。

流動負債は13,630,623千円で、前連結会計年度末に比べて823,061千円の増加となりました。これは主に短期借入金1,324,843千円の増加と流動負債その他に含まれております設備未払金323,829千の減少によるものであります。

固定負債は10,143,701千円で、前連結会計年度末に比べて246,689千円の減少となりました。これは主に長期借入金294,728千円の減少によるものであります。

純資産合計は6,450,762千円で、前連結会計年度末に比べて119,357千円の減少となりました。これは主に利益剰余金122,469千円の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月10日発表「平成25年3月期 決算短信」における第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想の数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,669,457	1,877,235
受取手形及び売掛金	2,268,894	2,625,214
商品及び製品	4,416,301	4,438,692
仕掛品	127,322	85,293
原材料及び貯蔵品	927,288	996,367
その他	417,786	242,965
貸倒引当金	△2,316	△2,650
流動資産合計	9,824,733	10,263,119
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,529,678	7,884,563
機械装置及び運搬具(純額)	4,752,437	5,149,208
土地	4,934,536	4,922,863
その他(純額)	2,797,229	1,025,347
有形固定資産合計	19,013,881	18,981,982
無形固定資産		
その他	312,335	372,624
無形固定資産合計	312,335	372,624
投資その他の資産		
その他	625,983	616,222
貸倒引当金	△8,861	△8,861
投資その他の資産合計	617,122	607,361
固定資産合計	19,943,339	19,961,968
資産合計	29,768,072	30,225,088

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,039,327	1,980,815
短期借入金	8,110,911	9,435,754
未払法人税等	64,357	8,076
賞与引当金	261,459	118,616
その他の引当金	10,000	—
その他	2,321,507	2,087,360
流動負債合計	12,807,562	13,630,623
固定負債		
長期借入金	8,831,098	8,536,370
退職給付引当金	973,737	995,913
その他の引当金	115,258	119,280
その他	470,295	492,136
固定負債合計	10,390,390	10,143,701
負債合計	23,197,953	23,774,325
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,618,888	1,618,888
資本剰余金	1,541,589	1,541,589
利益剰余金	3,484,252	3,361,782
自己株式	△88,923	△88,923
株主資本合計	6,555,806	6,433,337
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,604	17,765
繰延ヘッジ損益	708	△339
その他の包括利益累計額合計	14,312	17,425
純資産合計	6,570,119	6,450,762
負債純資産合計	29,768,072	30,225,088

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	3,532,999	3,568,808
売上原価	2,805,593	3,053,568
売上総利益	727,405	515,240
販売費及び一般管理費	574,930	637,244
営業利益又は営業損失(△)	152,475	△122,003
営業外収益		
受取利息	11	9
受取配当金	2,233	2,385
為替差益	—	33,215
立退料収入	—	32,500
雑収入	12,717	22,121
営業外収益合計	14,962	90,232
営業外費用		
支払利息	44,597	56,543
為替差損	36,159	—
雑損失	4,707	2,643
営業外費用合計	85,464	59,187
経常利益又は経常損失(△)	81,973	△90,958
特別利益		
固定資産売却益	—	7,518
特別利益合計	—	7,518
特別損失		
固定資産売却損	—	529
固定資産除却損	9,933	5,878
特別損失合計	9,933	6,407
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	72,040	△89,847
法人税、住民税及び事業税	2,619	2,619
法人税等調整額	△742	6,190
法人税等合計	1,877	8,809
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	70,162	△98,657
少数株主損失(△)	△96	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	70,259	△98,657

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	70,162	△98,657
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16,816	4,160
繰延ヘッジ損益	—	△1,047
その他の包括利益合計	△16,816	3,112
四半期包括利益	53,346	△95,544
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	53,443	△95,544
少数株主に係る四半期包括利益	△96	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	感光性材料事業	化成品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,848,096	1,684,903	3,532,999	—	3,532,999
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	188,604	188,604	△188,604	—
計	1,848,096	1,873,507	3,721,604	△188,604	3,532,999
セグメント利益又は損失 (△)	△8,732	161,208	152,475	—	152,475

(注) セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	感光性材料事業	化成品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,961,504	1,607,304	3,568,808	—	3,568,808
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	27,039	27,039	△27,039	—
計	1,961,504	1,634,343	3,595,848	△27,039	3,568,808
セグメント損失(△)	△14,432	△107,571	△122,003	—	△122,003

(注) セグメント損失は四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要な事項はありません。

(重要な後発事象)

(連結子会社の解散)

当社は、平成25年8月9日開催の取締役会において、連結子会社である株式会社トランスパレント(以下「トランスパレント」という。)の全事業の譲受けを決議し、またトランスパレントについて解散し、特別清算をする方針について決定しました。

1 事業譲受け及び解散の理由

当社は、感光材関連事業を当社で一体運営した方が効率的にビジネス展開できると判断したため、水溶性感光材技術を応用したライフサイエンス向け事業を営むトランスパレントの全事業を譲受けることとし、トランスパレントについて解散し、特別清算をする方針について決定しました。

2 株式会社トランスパレントの概要

- | | |
|--------------------------------|--------------------------------|
| (1)商号 | 株式会社トランスパレント |
| (2)本店所在地 | 千葉県印西市 |
| (3)代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 島川 優 |
| (4)事業内容 | ライフサイエンス向け理化学機械・器具・薬品の開発・製造・販売 |
| (5)資本金の額 | 99百万円 |
| (6)設立年月日 | 平成15年8月11日 |
| (7)大株主 | 東洋合成工業株式会社99.4% |
| (8)直近の財政状態及び経営成績(平成25年3月31日現在) | |
| 売上高 | 25百万円 |
| 資産合計 | 24百万円 |
| 負債合計 | 80百万円 |

3 日程

平成25年8月9日(金) 事業譲受ならびに解散及び特別清算方針の当社取締役会決議
平成26年2月28日(金) 清算終了(予定)

4 当該解散による損益への影響

当該解散及び清算に伴う損益への影響は軽微であります。

5 当該解散による営業活動等への影響

当該解散及び清算に伴う営業活動等への影響は軽微であります。